

企業等と連携した実習・演習等

医療専門課程 医療事務総合学科

授業科目名	病院実習Ⅰ・Ⅱ	授業時数	120時間
実施期間	2023年7月～2024年2月		
授業科目の目的 及び概要	クリニック・総合病院において、約7ヶ月の現場実習を行い、病院業務についての理解を深め、基礎的な専門知識・技術を習得することを目的とする。 午前は学内で授業を受け、午後は各医療機関で実践的な現場業務を行う「デュアル学習」システムを導入し、即戦力となる知識・技術を身につける。		
企業等との連携の 基本方針 (連携企業等の 選定理由)	病院実習の意義に賛同していただける医療機関にて実習を実施している。実習中、指導担当者が訪問し、学生の到達度の確認および課題の抽出を行っている。		
企業等との 連携内容	学科教員、キャリアセンター職員が実習前に打ち合わせを行い、時期、内容を確定する。実習中は、学科教員が医療機関を訪問し、学生の実習状況について実習担当者からヒヤリングを行う。 終了後は、実習担当者より学生の実習態度、実務能力などを踏まえた4段階の評価をいただき、単位認定を行う。		
学修成果の 評価方法	月に1回、①基礎学力・能力、②生活態度、③実習態度、④実習出席状況など、事前に設定されている評価項目毎に5段階評価を行う。評価については、後日学生にフィードバックを実施する。		
実習・演習等計画			
日程	実習・演習等の内容		実施場所
令和元年5月上旬	【プロ養成講座】にて、実習に向けての目標設定、動機付けを実施し、準備をスタートする。		校内
実習開始3週間前	【実習前教育】にて、医療人としての身だしなみ、実務業務、病院マナー等の学習をおこない、実習に向かう姿勢を確認する。		校内
実習開始1週間前	【実習オリエンテーション】実習先にてオリエンテーションを実施し、具体的な業務内容、出勤・退勤時間、ルールなどの確認を行う。		実習施設
実習期間中	学科教員が実習先を訪問し、①基礎学力・能力、②生活態度、③実習態度、④実習出席状況などの事前に設定している項目をチェックする。		実習施設
終了後	【実習後教育】として、実習の振り返りを行う。個人ワーク、グループワークを中心に、気づき、体験を経験(知恵)にしていくための授業を行う。		校内
連携する企業等	行徳総合病院/順天堂大学医学部附属浦安病院/船橋総合病院/聖母病院/河北総合病院/他		

(留意事項)

企業等と連携する授業科目(実施要項の3(3)の要件を満たすものに限ります。)毎に作成すること。